

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ大和高田		
○保護者評価実施期間	2025年1月4日		～ 2025年1月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年1月15日		～ 2025年2月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人ひとりに寄り添った支援の提供	お子様や保護者様のニーズを踏まえた計画書や療育の提供を行っています。楽しく活動する中での積み重ねが「やったらできた」に繋がるよう療育の提供をしています。	職員間での情報共有の充実から、お子様一人ひとりの課題に寄り添える支援が提供出来るよう努める。
2	多職種連携での支援	作業療法士・保育士が個別支援計画書を基にそれぞれの視点や強みを生かした療育の提供を行っています。	考えが凝り固まらないよう、事業所内研修を通して療育の質の向上に向けて努力します。
3	保護者様とのお子様に関する情報共有	保護者様への声掛けを行い、気軽に相談出来る雰囲気作り。	保護者様のお悩み相談などがイベントで開催出来ればと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用開始に時間がかかってしまう(待機児童が多い)	利用を希望して頂いても、待機待ちになり何年も待っていたりしている状態。	未就学児には、空き枠提示を行い少しでも早く利用していただけるよう努めます。
2	イベント開催にあたり内容の充実さ	職員が限られている為、事業所内での開催になっている。	畑を借りているので、収穫体験や内容の幅が広がればと思う。
3	玄関から保護者室までの距離	入れ替え時混雑してしまう事が多い。	5分前には振り返り終了意識(状況により)入れ替え混雑の際は、一度療育室に入ってもらおう等を行えるようにする。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 リハビリ発達支援ルームUTキッズ大和高田

公表日 2025年3月17日

利用児童数 58

回収数 24

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	4			・3人子どもがいても広々しているし、目を向けてもらえるとと思う。	感覚統合で3人利用になると少し狭さを感じられる事もあるかと思いますが、その都度環境設定の配慮を行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	24				・人数が多くなれば子どもも不安になる為 ・一対一で子どもについて言える為、充分過ぎる程見てもらえるとと思う。	今後も一対一の個別療育の提供を行い、お子様が色々な活動に挑戦できる支援を行います。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	2		1	・保護者は基本的に療育室に入らない為 ・障害の度合いとか種類によると思うけど、少なくとも私の息子は認知できる環境だと思う。	遊具は種類別に分類をして、お子様が認識しやすい環境を整えています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23			1	・汚いと思う事はない。 ・保護者は基本的に療育室に入らない為。	毎日掃除を実施し、今後も事業所内を清潔に保てるよう努めます。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	1			・UTに来て確実に息子は改善され、生きやすい考えを持っているようになってる事が結果だと思う。	保護者様やお子様のニーズや課題を分析し計画の立案を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23			1	・決めた案が改善されるような取り組みをしてもらっていると思う。	お子様が色々な活動に挑戦できる支援を引き続き行います。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	24				・いっぱい話合って意見も聞いてくれるし、息子に対する感覚の認知の一致が多いから、先生よく見てくれていると思う。	保護者様やお子様のニーズや課題を分析し計画の立案を行っています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23		1			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	1			・いつも楽しそうな顔をして出入口までやってくるのを見て、毎回楽しんで取り組んでいるんだなぁと印象を受け	引き続き、放課後等デイサービスガイドラインの示す支援内容を具体的に示していきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1			・色々な活動をしてきているから	引き続き、放課後等デイサービスガイドラインの示す支援内容を具体的に示していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	1	6	6	・参加に日程が合わない ・児童館とか外にでるイベントとかは不参加にしているけど、療育中は他の子とあるのて。	日程に関しては、複数案を検討できるよう努めます。地域のお子さんとの活動に関しては、今後、実施できるように検討していきます。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24				・毎回ことあるごとにいっぱいちゃんと説明してくれる印象	今後も要点を押さえ、解りやすくご説明出来るよう努めます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24				・毎回ことあるごとにいっぱいちゃんと説明してくれる印象	今後も要点を押さえ、解りやすくご説明出来るよう努めます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	3	2	6	・困ったら相談にのってもらってます。	いつでも気軽に相談していただければと思います。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1			・私たちが喋った単語など、細かく先生方に伝えるようにしています。 ・支援後に話す場がある。	気になる事等、情報共有を今後も徹底できればと思います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	3			・困ったら相談にのってもらってます。	いつでも気軽に相談していただければと思います。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24				・福祉の人って自分の物差しじゃなくて、人の感性を尊重する能力に長けている方が多くて尊敬します。	ありがとうございます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1	4	11	・兄弟とかいないのでわからないです。 ・参加日程が合わない	保護者会は実施できるように計画、検討を進めていきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2		3	・急に捕まえて話したしても快く聞いてくれます。いつも先生（笑）	いつでも気軽に相談していただければと思います。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	2		1	・意思疎通のやり方を見習いたいレベル	お子さんのコミュニケーションレベルに合わせた対応を心がけています。
	21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	1	1	7	・見ない。 ・あまりネットは見ない。	SNS発信を行っていますので、よろしければご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	3		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	3		4	・してくれているのが興味が無過ぎてわからない。 ・保護者に対しての説明はあるが、子どもにしているかはわからない。	・記載のみになってしまっている状態です。今後は声掛けなどでお知らせさせて頂きます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	2		9		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	3		2	ボルダリング・ブランコをする時には、先生が常につきまきりの印象。	落下の場合を想定し、近くで見守りをしてサポートしております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2		7	・わからない。 ・事故発生になっていない。	事故が起こらないよう安全管理に努め、万が一の際には、速やかに対応出来るよう努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24				・子どもはやめたくないと言うし、人見知りなのにここには来たりがります。先生の事も好きです。 ・楽しく通所しています!!	今後もお子様が主体的に活動に取り組めるよう支援を行ってまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22		1	1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	24				・親もやめてほしくないくらい	今後もお子さま一人ひとりに寄り添った支援が提供できるよう努めます。指導員の知識向上に邁進し、ご利用者様と保護者様が安心して利用していただけるよう精進します。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
リハビリ発達支援センターUTキッズ大和高田		2025年 3月 17日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		定期的に備品整理に努めています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1		人員確保。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		玄関・トイレなどバリアフリー化しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		某空気清浄機導入。 日頃より清潔に保つよう努力しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		お子様の状況により相談室を利用しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2	事業所目標で前期・中期・後期で振り返りを行っています。 少しの時間を見つけて話し合いを行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	アンケート調査結果を受けて改善を行います。 イベント評価は職員で評価・反省を行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	全体を通しての話し合いの時間を取る事が少ないのが現状です。 個々での話になってしまっています。	少しでも全職員が揃う日を作り、話し合い出来る時間の確保を行いたいと思います。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2	第三者評価は行われていません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		研修は共有されています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1	5領域プログラムの公表はされています。	全職員が5領域の縋線プログラムを把握できるよう共有していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		お子様の事に対して、保護者様から聞き取りを行い、お子様のニーズに沿った支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	計画書を作成する中で、気になる事がある場合は、職員間での意見の出し合い目標・課題の情報共有を行っています。 話し合いの時間が更に作れるようにしたいです。	モニタリングアンケート・療育内容を基に計画書作成を行っています
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		パソコンかやファイルからいつでも確認できるようになっています。 計画書を確認し、計画に沿った支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	2	子どものニーズに合わせて活動内容の立案をしています。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1	職員間で遊びを共有しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		小人数での集団は行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2	来ていません。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	来ていません。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		日々記録を通して、次の支援にも活かせるよう努めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1	モニタリングは行えていないが、聞き取りシートを使用し見直しています。半年に一度モニタリング用紙をお渡しし、保護者様に現状を書いていただいています。	・日々の中で保護者様からの情報収集に努め少しでも反映出来るよう努めます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	3	2	・計画書に記載した内容に沿って支援を行っています。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		・療育時間内での活動内容設定などに取り組んでもらう事もあります。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	現在、管理者のみ参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	3	必要に応じて連携をします。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	3	保護者様から共有をお願いしたり、事業所見学対応も行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	4	必要な場合は、保護者様を通じて行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4	該当者なし。 必要に応じて行っています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		外部の助言を受ける機会はないです。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		5	交流する機会はないです。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	4	管理者のみ参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		・来所持・フィードバックの際、共通理解できるようにしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	事業所内での研修は1度しか来ていませんが、SNSなどでの情報提供は行っています。	
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約の際説明するようにしています。		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		モニタリング用紙にて聞き取りを行い、計画書の制作をしています。		
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5				

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		こちらからの声掛けでの実施もあります。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5		イベントにて保護者様のみの茶話会で交流機会を提供しています。きょうだい同士での交流会は難しい状況です。	・継続的に出来ていないのが現状の為、機会を増やしていければと考えます。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		話をしっかりと聞き、相談後に職員間で共有しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		Instagramで定期的に発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		鍵のかかる場所で保管しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		ラミネートを作成し、視覚的に提示しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	マニュアルで自身の役割を確認し、訓練に参加計画を立てて訓練し、実施した内容の掲示をしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		計画を立てて訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		契約時・利用登録書を確認し把握するようにしています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	3	指示書の提示は行っていないが、おやつ提供時。保護者様に細かく確認し、声掛けを行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		計画を立てて訓練を実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2	避難経路を保護者室に掲示しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	ヒヤリハットが起こった時に協議をし、再発防止に努めています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		契約時に説明するようにしています。		